

【つがる】インフラックスが市に100万円寄付 鯨ヶ沢町とつがる市の日本海沖で洋上風力発電事業を目指している再生可能エネルギー関連企業「INF LUX(インフラックス)」(本社東京)が、8月の大雨で被害を受けた農地の復興などに役立ててと、つがる市に支援金100万円を寄付した。20日、市役所で贈呈式が行われた一写真。寄付は8月31日。同社青森支社の仲



居淳一・東北エリア統括開発部長ら4人が市役所を訪れ、倉光弘昭市長に目録を手渡した。仲居部長は「少しでも復興が進めばと祈って寄付した」と話し、倉光市長は「心から感謝する。大切にに使わせていただく」と述べた。